

北海道情報大学 同窓会会報

創刊号

発行
北海道情報大学
同窓会

『同窓会会報』の 創刊によせて

北海道情報大学
学長 久野 光朗



平成元年に創建された本学は、数え年でいうと、今年で十五歳になり、昔の武家や公家が行った元服―成人式を迎えたことになる。そして、その成人式を祝うがごとく、ここに「同窓会会報」が創刊されることは非常に喜ばしい。昨年夏、待望の「同窓会会員名簿」が発刊されたことは周知のとおりであるが、その「創刊によせて」という挨拶文の中で「同窓会誌」の創刊を強く希望し、全国でも同窓会の絆が強力なことでも有名な一橋大学の「如水会々報」（月刊）および小樽商科大学の「緑

丘」（年二回刊）をお手本にという意味から関係者へ提供していただいたところ、ついにそれが実現したことを心から祝福いたしたい。

同窓会員の消息・相互の連絡、ゼミやクラブのメンバーのその後の交流、就職した業界や地域：にかかわる情報など、数多くの記事がもり込まれることを期待しますが、大学側からも教職員・在学生・施設・行事などの動向については遠慮なく申し出ていただきたい。関係者を通じて、できるだけ要望に応えられるようにいたします。

継続することは始めることよりも困難だといえます。この「同窓会会報」が会員諸氏の協力と努力によって次第に内容を豊かにし、立派な雑誌として成長していくことを心から願っています。なお、灰聞するところによれば、本同窓会のHP（ホームページ）も開設されるとのこと、文字どおり情報大学の名譽にかけて異彩を放つものにしてもらいたい。

『同窓会会報』の 創刊にあたって

北海道情報大学同窓会
会長 木村 篤詩



会員の皆様におかれましては各分野において益々ご活躍のこととお慶び申し上げます。

本同窓会は平成五年四月に発足し、今年で十周年を迎えました。この十年、同窓会活動の構想は持ちながらも、時間的な関係等で実現に到りませんでした。平成十三年度の総会を皮切りに、平成十四年四月から同窓会事務局を開設し、本格的な同窓会活動を開始いたしました。その後は、同窓会会員名簿の発行や平成十四年度総会の開催と続き、現在は東京支部設立に向けて準備を進めているとこ

ろであります。この度、かねてからの構想でありました同窓会会報を会員皆様のご尽力により発行するのはこびとになりました。寄稿してくださった久野学長を初め、ご協力くださった皆様に深く感謝いたします。

今後の会報には、様々な分野で活躍する同窓生の様子や、大学の近況などを掲載していきたいと考えております。当面は年一回の発行を予定しておりますが、久野学長より提供していただきました会報「如水会々報」や「緑丘」のように更なる内容の充実をはかり発行回数も増やしていく所存であります。

同窓会といたしましたは、会報の発行などを通じて会員相互の交流を深めて行きたいと考えておりますので、皆様の更なるご協力を賜りたくお願い申し上げます。

